

3-1 経費助成の内訳

① 訓練計画届の受付番号	●●●●●●	② 訓練の種類	<input type="checkbox"/> 一般職業訓練(育児休業中訓練) <input checked="" type="checkbox"/> 有期実習型訓練 <input type="checkbox"/> 有期実習型訓練(派遣型)
③ 育児休業中訓練の実施方法	<input type="checkbox"/> 通学制 <input type="checkbox"/> 通信制(スクーリングあり) <input type="checkbox"/> 通信制(スクーリングなし)	④ 事業主の種類	<input type="checkbox"/> 派遣元事業主 <input type="checkbox"/> 派遣先事業主
⑤ (一般教育訓練の指定講座の通信制の訓練の場合) 指定を受けた教育訓練講座の指定番号(5桁-6桁-1桁)			

⑥ 事業内訓練

1 部外講師の謝金 2 部外講師の旅費 3 施設・設備の借上げ費 4 教材費・教科書代

部外講師の謝金額 実施時間数 時間

0 円 () 0 時間

(1時間当たり3万円を限度とします。) ※事業主に対し実施が義務付けられている

1. 2. 3. 4の合計 0 円

訓練の対象労働者数

(正社員転換等)	1 人	×	助成率 正社員化 70% 生産性達成 30%	=	0 円	I
(非正規雇用維持)	3 人					(非正規雇用維持) 円
(正社員転換等)	2 人	×	助成率 非正規維持 60% 生産性達成 15%	=	0 円	II
(非正規雇用維持)	3 人					(非正規雇用維持) 円

(小数点以下切り捨て)

⑦ 事業外訓練

1 人当たりの入学料及び受講料 対象労働者数

120,000 円 (正社員転換等) 1 人 (非正規雇用維持) 2 人

× ×

助成率 助成率

正社員化 70% 正社員化 70%
生産性達成 30% 生産性達成 30%

非正規維持 60% 非正規維持 60%
生産性達成 15% 生産性達成 15%

= =

84,000 円 144,000 円

(非正規雇用維持) 円 (非正規雇用維持) 円

(小数点以下切り捨て)

振込
 現金
 その他

⑧ 経費助成限度額

1人当たりの経費助成限度額※ 対象労働者数

150,000 円 3 人 = 450,000 円

※下表から、訓練時間数(OFF-JTに限る。)に応じた1人当たりの経費上限額を記入してください。 ※生産性要件達成時の割増分については、通常分の経費助成支給額と合算した上で、限度額の範囲内で支給されます。

【経費限度額(括弧内は大企業の額)】	
訓練時間数が20時間以上100時間未満の場合	15万円(10万円)
訓練時間数が100時間以上200時間未満の場合	30万円(20万円)
訓練時間数が200時間以上の場合	50万円(30万円)

VI 経費助成額の合計(a)

228,000 円

I + II + III + IV + V を比べて、低いほうを記入してください。

※育児休業中訓練の場合は「20時間以上」を「10時間以上」に読み替える。
※一般教育訓練給付指定講座の通信制の訓練の場合は「20時間以上100時間未満」の区分